

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

その他の有価証券……市場性のあるものは時価法を採用している。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による原価法によっている。

(3) 固定資産の減価償却の方法

定額法による減価償却を実施している。

(4) 引当金の計上基準

退職給付引当金……期末退職給付の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式により行っている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定 期 預 金	1,000,000	0	0	1,000,000
小 計	1,000,000	0	0	1,000,000
特定資産				
退 職 給 付 引 当 預 金	21,906,570	0	6,056,040	15,850,530
展覧会事業引当預金	155,000,000	0	0	155,000,000
修 繕 積 立 預 金	62,028,789	0	29,800,870	32,227,919
減 価 償 却 引 当 預 金	380,958,776	6,737,687	0	387,696,463
小 計	619,894,135	6,737,687	35,856,910	590,774,912
合 計	620,894,135	6,737,687	35,856,910	591,774,912

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳
基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	1,000,000	(0)	(1,000,000)	—
小 計	1,000,000	(0)	(1,000,000)	—
特定資産				
退職給付引当預金	15,850,530	—	(0)	(15,850,530)
展覧会事業引当預金	155,000,000	(0)	(155,000,000)	—
修繕積立預金	32,227,919	(0)	(32,227,919)	—
減価償却引当預金	387,696,463	(0)	(387,696,463)	—
小 計	590,774,912	(0)	(574,924,382)	(15,850,530)
合 計	591,774,912	(0)	(575,924,382)	(15,850,530)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	306,832,421	187,696,463	119,135,958
車両運搬具	1,822,360	1,822,359	1
什器備品	35,000,885	31,708,361	3,292,524
合 計	343,655,666	221,227,183	122,428,483

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
受取助成金 子どもゆめ基金	独立行政法人 国立青少年教育振興機構	0	207,906	207,906	0	—
合 計		0			0	

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳
指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
受取寄附金振替額	
日展パートナーズ賛助金	3,760,000
寄附金	9,200,000
補助金・助成金振替額	207,906
合 計	13,167,906